

橋本雅邦　はしもと まさのう　日本畫家。天保八年七月、千七百江戸生れ。明治廿
一年一月十二日夜死（一八九一九〇八）。本名長卿、幼名千太郎。別號克
口齋、勝園、秋園、醉月畫生。川越藩繪師養形の子。弘化四年狩野忠
信に入門。明治四年海軍共學會卒業。のち國倉大也等と共に本畫壇新運
動を興し、圓畫取調掛を経て東京美術學校教授小就任。一九一三年帝室工
技藝賞、二十二年日本美術院創設小參勅、上臺軒となる。
著書『當世名家畫譜百機』（合著・關如來編、明治二十二年十月七日文祿
堂）、『雅邦全集・第一』（劍持忠四郎編、明治二十四年九月二十五
日本美術院）等。